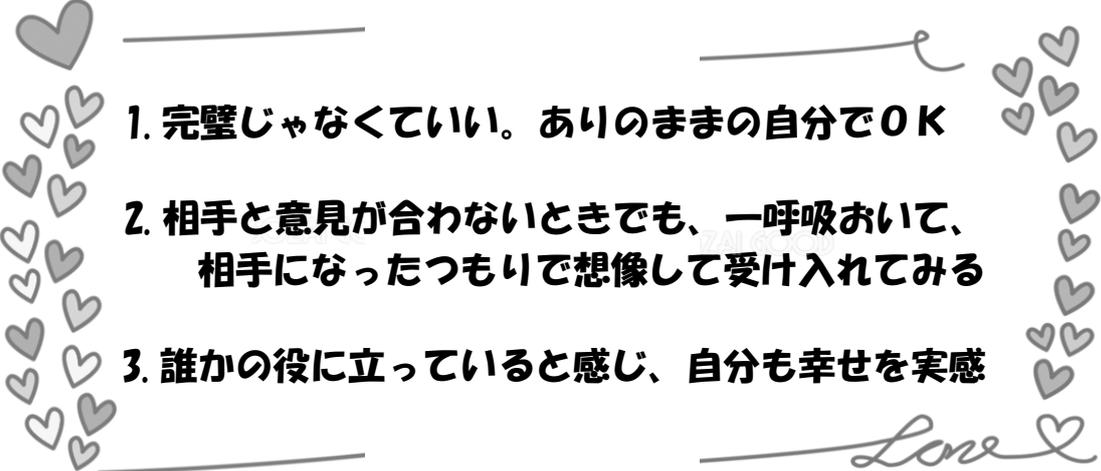


だから、未・来・志・向

きらきら
今、ひとりひとりが...

『嫌われる勇気』で知られるアドラー心理学。
最近、気になっている人も多いかも。その中から、
人が幸せを感じるための3つの条件を紹介します。

- 
1. 完璧じゃなくていい。ありのままの自分でOK
 2. 相手と意見が合わないときでも、一呼吸おいて、
相手になったつもりで想像して受け入れてみる
 3. 誰かの役に立っていると感じ、自分も幸せを実感

Love



秋の夜長に
ちょっといい話

営業職のMさんは職場の雰囲気悪さにうんざり。原因は事務のHさん。誰に対しても、いつも不愛想で不機嫌、仕事上どうしてもHさんと関わらなければならないが、関わる毎に不愉快になり皆もうんざりしていた。

ある日、二人きりの時に思い切って言ってみた。

「なんでいつもつんけんしているの!? 貴女はこの事務所の要^{かなめ}なんだから。気持ち良く接してくれたらどれだけ仕事がし易いか、こちらの方に悪い所があったら言ってくれる？」

「……………」 何も言わないHさん……………」

ところが、次の日からコロッと態度が良くなって、彼女が変わったことで職場も明るくなり、Mさんは、「これなら、もっと早く言えばよかった～」と。

その後、退職の日にHさんから花束を受け取り、私の勇気の発言をしっかり受けとめてもらえたことが嬉しかったと……………」



一歩踏み出す勇気と行動で

未来志向に繋がる^{つな}といいですね。